# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

09-205390

(43)Date of publication of application: 05.08.1997

(51)Int.Cl.

H04B 7/02

(21)Application number: 08-010647

(71)Applicant: HITACHI DENSHI LTD

(22)Date of filing:

25.01.1996 (72)

(72)Inventor: OZAKI TATSUYA

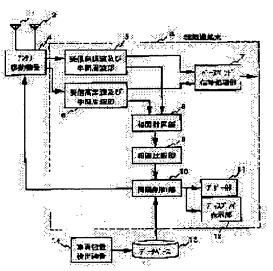
SUDO SHIGEYUKI

# (54) SPACE DIVERSITY ANTENNA INSTALLATION SYSTEM AND MOBILE COMMUNICATION EQUIPMENT USING IT

# (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To receive a signal with excellent transmission quality by calculating a correlation value for each interval of antennas used for a parameter and selecting an antenna interval minimizing the correlation value.

SOLUTION: A correlation calculation section 8 of a radio equipment terminal 3 calculates a correlation value from a reception signal from each antenna (each branch), a correlation comparator section 9 compares the obtained correlation values to select a minimum correlation value and an interval control section 10 controls a movement of the antenna by using the antenna interval as a parameter and a buzzer section 11 and a display section 12 inform that the movement of the antenna is finished. In this case, an antenna moving device 4 is connected to reception antennas 1, 2 to move them according to the interval control section 10. Furthermore, the antenna moving device 4 is mounted onto a roof of a mobile radio vehicle 15. Moreover, a vehicle position detector 14 to



obtain vehicle position data and a database 13 storing the data and the interval data are provided to the outside of the radio equipment.

# **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision

(19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

サンヨウテ ンキ MMC IP

(11)特許出願公開番号

# 特開平9-205390

**20008** 

(43)公開日 平成9年(1997)8月5日

(51) Int.Cl.6 識別記号 庁内整理番号 FΙ 技術表示箇所 H04B 7/02 H04B 7/02

審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全 4 頁)

(21)出願番号

(22)出願日

特願平8-10647

平成8年(1996)1月25日

(71)出頭人 000005429

日立電子株式会社

東京都千代田区神田和泉町1番地

(72)発明者 尾崎 龍哉

東京都小平市御幸町32番地 日立電子株式

会社開発研究所内

(72)発明者 須藤 茂幸

神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 株 式会社日立製作所マルチメディアシステム

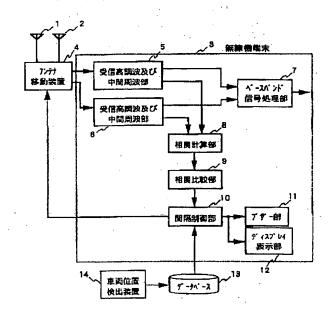
開発本部研究センタ内

# (54) 【発明の名称】 空間ダイパーシチアンテナ設置方式及びそれを用いた移動通信装置

# (57)【 要約】

【 課題】 車載用無線機に用いられる空間ダイバーシチ アンテナの設置方式において、地域毎にアンテナの間隔 を定めて設置することにより、場所的変動に対して良好 な伝送品質で通信が行える空間ダイバーシチアンテナ設 置方式を提供することを目的とする。

【 解決手段】 受信部にアンテナ移動装置と相関計算部 及び相関比較部を設け、地域毎にアンテナ間隔をパラメ ータとして相関値を計算比較して相関値が最小となる間 隔で設置するまたは、地域毎に問隔をデータベースに格 納しておき、それを参照して設置する空間ダイバーシチ アンテナ設置方式。



特開平9-205390

**2**009

## (2)

サンヨウテ ンキ MMC IP

#### 【特許請求の範囲】

【 請求項1 】 移動局無線機に用いられる空間ダイバー シチアンテナの設置方式において、

各地域毎に通信の符号誤り 率を良好に保持するために、 複数のアンテナ間の間隔を最適な間隔に制御せしめる制 御手段を具備し、

該制御手段は、上記複数のアンテナ間の間隔を可変設定 できるアンテナ移動手段、上記アンテナ間の間隔をパラ メータにして各アンテナ毎に受信される受信信号の互い の相関値を算出する相関値計算手段、該算出した個々の 相関値から最小の相関値を選択する相関値比較手段、上 記相関値が最小となるように上記アンテナ移動手段を制 御せしめる制御手段を備えることを特徴とする空間ダイ バーシチアンテナ設置方式。

【 請求項2 】 請求項1 に記載の空間ダイバーシチアン テナ設置方式において、

上記制御手段は、移動局の位置を検出する位置検出手段 とデータベースとを含み、該データベースに、移動局位 置データとその位置における最適なアンテナ間隔値をデ ータとして格納しておき、各地域毎に該データを参照し て上記受信アンテナ間の間隔を最適な間隔に制御するよ う に構成したことを特徴とするダイバーシチアンテナ設

【 請求項3 】 請求項2 に記載の空間ダイバーシチアン テナ設置方式において、

各地域毎に参照する移動局位置データは、人工衛星、ビ ーコン等の電波を受信して移動局位置を検出する検出装 置から 得るよう に構成したことを特徴とする 空間ダイバ ーシチアンテナ設置方式。

【 請求項4 】 請求項1,2,3に記載の空間ダイバー シチアンテナ設置方式を用いた移動通信装置。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【 発明の属する技術分野】本発明は、空間ダイバーシチ アンテナ設置方式に関するものである。

#### [0002]

【 従来の技術】従来、フェージングの影響を軽減し高品 質伝送を実現するために、空間ダイバーシチアンテナ方 式が用いられている。この方式は、複数のアンテナを使 用し、各アンテナ間における受信レベルの相関関係が低 減するように、適当な間隔をおいて設置する。

【0003】通常、空間ダイバーシチアンテナ方式の設 置方法には、キャリア周波数の半波長程度離した間隔で 固定設置する方法、及び使用周波数、無線回線状況等か ら、あらかじめ定められた任意の間隔で固定設置する方 法等が用いられている。

## [0004]

【 発明が解決しようとする課題】前述した従来の設置方 式は、アンテナの間隔が固定であることから、無線回線 のフェージング環境の場所的変動等の影響により、適切

な間隔が変化した場合には、互いの受信レベルに相関が 生じ良好な伝送品質を実現できないという欠点があっ た。

#### [0005]

【 課題を解決するための手段】本発明の特徴は、上記の 課題を解決するため、アンテナ間隔が可変できるアンテ ナ移動装置、アンテナ間隔をパラメータにして複数の受 信アンテナ毎に受信される個別の受信信号の互いの相関 値を求める相関計算部を設け、受信する地域毎に最も無 相関に近くなるアンテナ間隔で設置するよう にしたもの である。また、一度間隔を求めた地域においては、車載 してある車両位置検出装置と連動させ、車両位置データ と共に間隔データをデータベースに記憶しておき、再 び、この地域内で受信するときは、車両位置検出装置の 車両位置データにより 直接データベースから 間隔データ を得るようにしたものである。

【0006】本発明では、上記の如く、アンテナ移動装 置及び相関計算部を設けることによって場所的変動に適 応したアンテナ間隔で設置することができるため、良好 な伝送品質で受信することが可能となる。また、車両位 置検出装置と連動させることにより、車両位置データと 共に間隔データをデータベースに格納しておくことがで きるため、再びその地域で受信する場合は、迅速にアン テナ移動が行える。

## [0007]

【 発明の実施の形態】本発明の一実施例を図1と図2を 用いて説明する。本実施例は受信アンテナ2 本を用いた 場合である。まず、図1 に構成ブロック図を示す。無線 機端末3には、各アンテナ(各プランチ)からの受信信 号より 相関値を計算する相関計算部8、求めた相関値を 比較し最小なるものを選択する相関比較部9 、アンテナ 間隔をパラメータとしてアンテナの移動を制御する間隔 制御部10、アンテナ移動が完了したことを報知するブ ザー部11及びディスプレイ表示部12を設ける。受信 アンテナ1と2には、アンテナ移動装置4が接続されて おり、間隔制御部10に従って移動を行う。アンテナ移 動装置4 においては、図3 に示すイメージ図のように、 移動無線車15のルーフ上に搭載されている。無線機外 部には車両位置データを得るための車両位置検出装置1 4 と、そのデータと間隔データを格納しておくデータベ ース13を設ける。

【0008】図2は本実施例における動作フローであ る。まず、電源立ち上げ時等、通信を開始する前に、車 両位置検出装置14により車両位置データを得る(ステ ップ100)。次に、このデータに対するアンテナ間隔 データが、データベース13に格納されているかどうか を判断する(ステップ101)。データが格納されてい る場合には、間隔データを間隔制御部10に送出し、そ のデータに対する制御信号をアンテナ移動装置4 に送出 して、アンテナ1,2を移動させる(ステップ10

特開平9-205390

**2**010

(3)

サンヨウテ゛ンキ MMC IP

5)。最後に、ブザー部11及びディスプレイ表示部1 2 によりアンテナ移動完了を報知する(ステップ10 6)。

【0009】次に、間隔データが格納されてない場合に は、以下の動作で間隔データを求める。間隔制御部10 には、間隔を移動可能な範囲で間隔データが相関値計算 のためのパラメータとして記憶されている。まず、この 間隔制御部10より1つの間隔データに従って、アンテ ナ移動を行う。次に、受信を開始し、相関計算部におい て受信高調波及び中間周波部5,6から中間周波信号の 信号レベルより 相関値を求め(ステップ102)、これ を相関比較部9 に記憶しておく。別の間隔データについ ても、同様にして相関値を求める。求めた相関値は、相 関比較部9 において前回記憶していた相関値と比較し (ステップ103)、小さい方を選択して記憶する。こ の動作を全ての範囲について繰り返し行う。ここで、最 終的に相関比較部9 に記憶した相関値に対するアンテナ 間隔は、現地域における最適な間隔である。従って、記 億した相関値に対する間隔データを間隔制御部9 から読 み出して、車両位置検出装置14からの車両位置データ と共にデータベース13に記憶しておき(ステップ10 4)、次回からこの地域で通信を行うときには、この間 隔データを参照する。最後に、間隔データに従ってアン テナ1 及び2 を移動し(ステップ105)、ブザー部1 1 及びディスプレイ表示部1 2 により、完了を報知する (ステップ106)。

[0010]

【 発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、 アンテナ間隔をパラメータとして各間隔毎に相関値の計 算を行い、相関値が最小となるアンテナ間隔を選択する ように構成したため、各地域毎に、無線回線のフェージ ング環境の場所的変動に応じた最適なアンテナ間隔が得 られ、常に最適な符号誤り率を保持することができる。 また、このようにして得られたデータは、車両位置検出 装置で検出した車両位置データと共に、データベースに 記憶するように構成したため、一度相関値を求めた地域 では、即座に最適なアンテナ間隔の設定が行え、極めて 高速の制御が可能である。したがって、本発明は、特に 移動局の運用エリアが、特定の地域内に限定されている 自営用移動通信システムにおいて好適である。

#### 【図面の簡単な説明】

【 図1 】本発明の一実施例の構成を示すプロック図。

【 図2 】図1 における動作フローチャート。

【 図3 】アンテナ移動装置を搭載した車両のイメージ 図。

#### 【符号の説明】

1,2…アンテナ、

3 …無線機端

末、4 …アンテナ移動装置、

5,6…受

信高調波及び中間周波部、7 …ベースバンド 信号処理

8 …相関計算部、9 …相関比較部、

10…間隔制御部、11…ブザー部、

12…ディスプレイ表示部、13…

データ ベース、

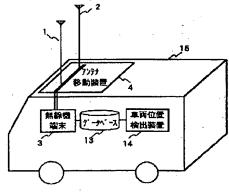
14…車両位置検出装

置、15…移動無線車。

【図1】

無線機強木 受信高調波及び 移動装置 中間周波部 ベースバンド 信号处理部 受債高型液及び 中間周波部 相関計算部 相関比較部 ブザー部 間隔制御部 デ 4スプ レイ 港示部 12 摩西位置 データベース 検出装置

【図3】



(4)

サンヨウテ ンキ MMC IP

特開平9-205390

**2**011

【図2】

